

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021. 7. 1

下水道機構の『新技術情報』 第461号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

今年の梅雨は西日本から平年より20日ほど早く梅雨入りし、そのままのスピードで本州を梅雨入りさせていくのかと思いきや、関東の梅雨入りは平年と比べて7日ほど遅くなりました。

さらに、沖縄では平年6月21日頃に梅雨明けを迎えるようですが、今年は未だ梅雨明けは発表されていないようです。

7月に入ると沖縄では晴れの日が多くなり梅雨明けの発表ができるということですが。

そして、6月28日は東京の雨の特異日だそうで、53%の確率で雨が降る日だそうです。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第461号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「第27回 下水道新技術研究発表会」を7月28日(水)にZoom ウェビナーで開催します！
- ・「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集について
- ・第397回技術サロンを7月8日にZoom ウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・今週はありません。

■Tea Break

- ・パンを焼く
(こねこね人さんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・第390回技術サロン
(国土技術政策総合研究所 下水処理研究室が取り組んでいる研究内容 (WEB))

■はしわたし

- ・東京大学 加藤裕之さんから「第3回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のお知らせです！

■国からの情報

- ・6/28付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

○「第27回 下水道新技術研究発表会」を7月28日(水)にZoom ウェビナーで開催します！
地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的とし

て、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

【WEB 配信】令和3年7月28日（水）13:30~16:40
（会場）下水道機構ホームページ（特設ページ）
（定員）500名
（備考）閲覧にはお申込みが必要です

※プログラム、お申込みはこちら
→<https://www.jiwet.or.jp/workshop27>

○「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集について「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集を開始しました。

募集締め切りは令和3年7月30日（金）正午です。

※詳細はこちら
<https://www.jiwet.or.jp/2021-06-28-collaboration1>

●第397回技術サロンを開催します！

今回は、東京ガス（株）様より、グループ経営改革について、CO2 ネット・ゼロの取り組みなどを含め、ご講演頂く予定です。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和3年7月8日（木） 16:00~17:00
場 所：Zoom ウェビナー
講演者：東京ガス株式会社
エネルギーソリューション本部
都市エネルギー事業部官公庁営業部 中嶋 豊氏
テーマ：コロナ禍を踏まえた東京ガスグループ経営改革の取り組みについて

※詳細及び参加申し込みはこちら
<https://www.jiwet.or.jp/salon397>

。 。 。 。
機構の行事予定
。 。 。

●今週はありません。

。 。 。 。
Tea Break （機構職員の感じるまま）
。 。 。

●パンを焼く

（こねこね人さんからの投稿です）

近所のパン屋が、「店主高齢のため」とのことで閉店しました。対応策として、自分でパンを焼くことにしました。炊飯器パンです。炊飯器に「パン発酵」「パン焼き」キーがついているのは、ご存じでしょうか？炊飯機の取り扱い説明書に「パンの焼き方」があり

ますので、指示通りに材料を配合して、自分でこねます。後は炊飯器にお任せです（微調整は必要）。2～3時間で焼き上がりです。良い香りが楽しめます。

鍋を厚手のもの買い替えたので、鍋でもパンを焼き始めました。鍋焼きパンです。こちらは、発酵は室温次第。パン種の膨らみ具合を観察します。発酵しすぎると、焼いた時に膨らまず、香りもなく、味も酸っぱくなってしまいます。パンの場合はイーストですが、下水処理同様に、微生物は適切な管理が大事です。

。○○。

ピックアップ！機構情報
(下水道機構情報 PLUS+ Vol. 11 No. 20 2021. 4. 30 の中から記事をご紹介します)

。○○。

●第 390 回技術サロン

(国土技術政策総合研究所 下水処理研究室が取り組んでいる研究内容 (WEB))
国総研での取り組みのうち、今回は、4つのテーマについて紹介します。

- B-DASH 事業
- 人口減少下での汚水処理システムの効率化
- 下水処理の N2O 排出削減
- 下水処理場の応急復旧対応

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-06-28-quarterly1>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 20 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter20>

下水道機構情報 Vol. 16 No. 32 2021. 1 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly32>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○○。

●東京大学 加藤裕之さんから「第 3 回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のお知らせです！

「第 3 回 下水道イノベーションセミナー@本郷」のご案内 (東京大学 下水道システムイノベーション研究室)

◆日時

2021 年 7 月 14 日 (水) 15:00~17:00 (Zoom ウェビナーによるオンライン開催)

◆プログラム

[https://www.envsil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-](https://www.envsil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/06/49c278e9c822e9486ec1851ee0ee27a9.pdf)

[content/uploads/2021/06/49c278e9c822e9486ec1851ee0ee27a9.pdf](https://www.envsil.t.u-tokyo.ac.jp/cms/wp-content/uploads/2021/06/49c278e9c822e9486ec1851ee0ee27a9.pdf)

◆参加申込

<https://forms.gle/9GNvcfeSwbDfokE5A>

◆テーマ

「水産業から下水道システムによる地域資源循環を考える」

◆概要

東京大学下水道システムイノベーション研究室のセミナーでは、未来のインフラについて産・官・学そして市民と考えていきます。第3回は日本の水産業の現状と展望についての講演、そして地域資源や下水道システムを用いた養殖等について有識者より語っていただきます。

◆講演者

1. 東京大学大学院農学生命科学研究科国際水産開発学研究室 教授 八木 信行 氏
「日本の水産業とスマート養殖の展開～漁業関係従事者の減少・高齢化、消費者の魚離れなどの中、先端技術の活用による課題解決の可能性について考える～」
2. 高知大学農林海洋科学部海洋資源科学科水族養殖学研究室 准教授 深田 陽久 氏
「食品残さを用いた養殖魚の餌作り」
3. 一般財団法人鶴岡市開発公社 常務理事(前・鶴岡市上下水道部下水道課) 有地 裕之 氏
「下水道システムを活用した鮎養殖への挑戦」

◆進行

東京大学下水道システムイノベーション研究室 特任准教授 加藤 裕之 氏

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

_____。oO。

国からの情報

。oO。_____

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション(2021.6.28の情報です)

配信元:国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

=====

8月に「下水道展'21 大阪」が開催されます。このたび事前参加登録が開始されました。オンラインも含め、是非ご参加ください!(ヘッドライン参照)

さて、次回から下水道ホットインフォメーションの編集長が交代します。

平成31年4月から2年3か月間、ご愛読ありがとうございました。

様々な関係者の皆様から幅広く記事を提供いただいたおかげで、

下水道界のホットな情報を毎週お届けできました。

来月からも、新編集長によるホットインフォメーションを

引き続きご愛読いただきますようお願いします！
(なお、次号に記事掲載をご希望の方は、当方へお送りください。)

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 「下水道展'21 大阪」「下水道展'21 オンライン」の
事前来場登録開始のお知らせ（〔公社〕日本下水道協会）
- 令和3年度 B-DASH プロジェクト実証技術の概要等について
（国土交通省）
- 第4回「JAPAN コンストラクション国際賞」表彰について
（国土交通省）
- 下水の熱を利用した車道融雪技術を開発
～省エネ・低コストな車道融雪技術を実現～
（国土技術政策総合研究所）
- 虎ノ門・麻布台プロジェクトにおける下水熱利用事業開始
に向けた協定締結について（東京都下水道局）
- 第397回技術サロンを開催します。（〔公財〕日本下水道新技術機構）

-
-
- 「下水道展'21 大阪」「下水道展'21 オンライン」の
事前来場登録開始のお知らせ（〔公社〕日本下水道協会）

かねてよりご案内しております「下水道展'21 大阪」を
8月17日(火)～20日(金)の間、大阪市・インテックス大阪にて
予定どおり開催いたします。

開催にあたっては、国や大阪観光局等のガイドラインに基づき、
専門家による監修のもと、新型コロナウイルス感染拡大を予防
するためのガイドラインを作成し、徹底した感染症拡大予防対策を
講じております。

また、オンライン上の仮想展示会場で実施する
「下水道展'21 オンライン」も同時に開催いたします。
ICTを活用し、閲覧者と出展者がインターネットを通じて
リアルタイムでコミュニケーションできる機能などを
付加しておりますのでご活用ください。

現在、下水道展公式サイトにて「事前来場登録（無料）」
を受付中です。新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、
事前の来場登録が必須となりますため、ご協力をお願いいたします。

（事前来場登録は以下の下水道展公式サイトから）
<https://www.gesuidouten.jp/top/index/>

（お問い合わせ）
下水道展事務局
TEL：03-6808-9380
E-mail：jimukyoku@gesuidouten.jp

○ 令和3年度 B-DASH プロジェクト実証技術の概要等について
(国土交通省)

国土交通省では、新技術の研究開発及び実用化を加速することにより、下水道事業における低炭素・循環型社会の構築やライフサイクルコスト縮減、浸水対策、老朽化対策等を実現し、併せて、本邦企業による水ビジネスの海外展開を支援するため、平成23年度より下水道革新的技術実証事業(B-DASH プロジェクト※)を実施しております。

※ B-DASH プロジェクト:

Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

このたび、令和3年度 B-DASH プロジェクト実証技術の概要等が公表されました。

<実規模実証の概要>

【広域監視制御技術】

[1] ICT の活用による下水道施設広域監視制御システム実証事業
(日本下水道事業団・東芝インフラシステムズ・日立製作所・三菱電機・明電舎・メタウォーター・倉敷市共同研究体)

【AI 活用水処理運転支援】

[2] AI を活用した下水処理場運転操作の先進的支援技術に関する実証事業
(株)明電舎・(株)NJS・広島市・船橋市共同研究体)

【AI 活用雨天時浸入水対策技術】

[3] AI を用いた分流式下水の雨天時浸入水対策支援技術に関する実証事業
(三菱電機(株)・東京大学東京カレッジ・(公財)愛知水と緑の公社・愛知県共同研究体)
[4] 分流式下水道の雨天時浸入水量予測及び雨天時運転支援技術に関する実証事業
(住友重機械エンバイロメント・丹波市共同研究体)

(令和3年度実証事業一覧)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000714.html

(B-DASH プロジェクトについて)

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000450.html

○ 第4回「JAPAN コンストラクション国際賞」表彰について
(国土交通省)

国土交通省は、我が国の競争力の強化を図り、日系企業の更なる海外進出を後押しするため、「質の高いインフラ」を代表する海外建設プロジェクト及び海外において先導的に活躍している中堅・中小建設関連企業を表彰する

「JAPAN コンストラクション国際賞」を2017年度から実施しています。

6月22日に第4回表彰式が行われ、7件が「国土交通大臣表彰」を受賞しました。

このうち、下水道関係は以下のとおりです。

●最優秀賞

プロジェクト名：ポートモレスビー下水道整備事業

所在国：パプアニューギニア

企業名：大日本土木株式会社

●建設プロジェクト部門

プロジェクト名：アラハバード・サロリ下水処理場
及び関連施設設計・建設・運転維持管理

所在国：インド

企業名：東芝インフラシステムズ株式会社

(JAPAN コンストラクション国際賞)

<https://www.mlit.go.jp/JCIA/>

(朝日政務官による受賞式)

https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_008016.html

- 下水の熱を利用した車道融雪技術を開発
～省エネ・低コストな車道融雪技術を実現～
(国土技術政策総合研究所)

国総研は、「ヒートポンプレスで低 LCC と高 COP※1 を実現する
下水熱融雪システム」の導入ガイドライン(案)を策定し、公開しました。
この新たな技術の導入により、都市部において従来よりも省エネ・
低コストな車道融雪が可能となります。

※1 成績係数(Coefficient Of Performance)と呼ばれ、
エネルギー消費効率の目安。

(記者発表資料)

http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/kisya/journal/kisya20210623_1.pdf

- 虎ノ門・麻布台プロジェクトにおける下水熱利用事業開始
に向けた協定締結について(東京都下水道局)

6月24日、東京都下水道局は、熱供給事業者である虎ノ門
エネルギーネットワーク株式会社と、下水熱利用事業の開始
に向けて協定を締結しましたのでお知らせします。

本事業は「虎ノ門・麻布台地区第一種市街地再開発事業
(以下「虎ノ門・麻布台プロジェクト」)」において
下水熱を利用するものであり、地域冷暖房の熱源の一部に
下水道管から回収した下水熱を利用する事業として、
国内初の事例となります。

下水は、気温に比べ「夏は冷たく、冬は暖かい」という
温度特性を持っており、これを冷暖房に利用することで、
温室効果ガス排出量を削減することができます。

今後、事業開始に向け、事業者による設備の設置工事などを
進めてまいります。

(報道発表資料)

https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/news/2021/0624_5676.html

- 第397回技術サロンを開催します。(公財)日本下水道新技術機構)

(公財)日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等

広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）

「技術サロン」を開催しております。

今回は、東京ガス（株）様より、グループ経営改革について、CO2 ネット・ゼロの取り組みなどを含め、ご講演頂く予定です。

インターネット環境があれば、どこからでも参加出来ますので多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和3年7月8日（木） 16:00～17:00

場 所：Zoom ウェビナー

講演者：東京ガス株式会社

エネルギーソリューション本部

都市エネルギー事業部官公庁営業部 中嶋 豊氏

テーマ：コロナ禍を踏まえた東京ガスグループ経営改革の

取り組みについて

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon397>

【参考情報】

- ◆ JICA ベトナム前専門家 茨木誠氏へのベトナム建設副大臣からの
記念メダル授与 <5/13 ベトナム建設省>

<https://moc.gov.vn/en/news/67367/the-medal-award-ceremony-for-the-cause-of-construction-sector-for-jica-experts-in-vietnam.aspx>

- ◆ 欧州資金、日本の下水事業潤す 環境債の活用、自治体に広がる
<6/27 時事ドットコム>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2021062700264&g=int>

- ◆ 7月21日講演会「下水から新型コロナウイルスがわかる」のご案内
<(一社)京都知恵産業創造の森>

<https://chiemori.jp/sangaku/event/20210721/>

- ◆ 脱炭素は地域から加速——政府が「脱炭素先行地域」を
全国100カ所以上に創出 <6/18 SUSTAINABLE BRANDS JAPAN>

https://www.sustainablebrands.jp/article/story/detail/1203050_1534.html

- ◆ 横浜駅西口の浸水リスクを周知 横浜市、下水道管の水位を
ウェブサイトで公開 <6/28 カナロコ by 神奈川新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/c41221d9002b7259a7bf377ed2320ceeb22ee833>

- ◆ 秋にも「田んぼダム」本格導入 福島県郡山市 逢瀬川周辺で浸水対策
<6/24 福島新報>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a612f7f6347cf1b67e0edec89345665e40b0e544>

- ◆ 河川氾濫を防ぐには？ 震災伝承と意外なつながり、住民参加がカギ
<6/23 毎日新聞>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/6f0b1a59f942c3c389fc2295154310589186be34>

- ◆ マンホールふた販売に殺到 名古屋城は最多167倍
<6/25 朝日新聞デジタル>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/87844394c13254b8442b85466c5c8ee0d588c4e6>

- ◆ ポケモンがエイサー演舞や闘牛 沖縄 2 市でマンホールお披露目
〈6/26 沖縄タイムス+プラス〉

<https://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/776594>

- ◆ 長野県岡谷市民憲章制定 50 周年 記念式典へ準備着々
〈6/23 長野新報〉

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1f94075cd14227c95323d1ac11de8d202751cfa5>

- ◆ 有害性指摘の有機フッ素化合物 12 都府県の 21 地点で目標値超え
〈6/27 NHK ニュース〉

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210627/k10013106091000.html>

- ◆ タイ・レムチャバン市の下水道管理支援 埼玉県
〈6/25 産経ニュース〉

<https://www.sankei.com/article/20210625-ZAJ5LTFRVFMHVHAYYJ6ZJDMJ6Q/>

- ◆ グリーンインフラは「インフラ」の仲間入りができるのか
「次期生物多様性国家戦略研究会報告書案」策定過程から見えてきた時期尚早
〈Web ジャーナル Mizu Design〉

<https://mizudesignjournal.com/measure/2763.html>

- ◆ 下水道事業の手引 令和 3 年版 予約申込受付中！
〈6/23 日本水道新聞社〉

<http://suido-gesuido.co.jp/library/>

※令和 3 年度については、主要な管渠の範囲を定める「別表」の見直し
など、大幅な制度改正が行われたことを踏まえ、令和 2 年版刊行以後
に出された通知等を加えるなど加筆修正を行うとともに、
より読みやすく理解しやすいものとなるよう、章立てを見直すなど
内容の刷新を図っています。6 月下旬発刊予定・予約申込受付中！

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>

